

所在地

神戸市・明石市・加古川市・稲美町・播磨町

分類区分

海成段丘

現存状態

現存

保全制度

-

概要

加古川と明石川に挟まれた地域に広がる広大な大地地形。大阪層群上に隆起する大地と第四紀末期の気候変化による海進・海退が関わって形成された段丘地形である。最近の20～40万年間の環境変化を知る手がかりとして重要である。

参考文献

田中眞吾（1989）加古川市史vol.1

